

令和4年度東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
稲栽培研究会 開催要領

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会長
農研機構東北農業研究センター
水田輪作研究領域長 迫田登稔

1. 趣 旨

東北農業試験研究推進会議運営要領に基づき、東北地域における水稲栽培に係わる試験研究の的確かつ円滑な推進に向け、重要な研究課題、試験研究成績、研究計画・手法について専門的な討議を行うとともに、研究者の資質向上をはかる。

2. 開催日時 令和5年1月24日(火) 13:15～17:00
1月25日(水) 9:00～11:45

3. 開催場所 アイーナ(いわて県民情報交流センター) 会議室804B
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1

4. 議 題

1月24日(火)

研究会テーマ「水稲有機栽培の生産現場での取り組みと課題」

(1) 話題提供

「東北地域におけるBLOF理論を实践する生産者の取り組みと課題」

(株)ジャパンバイオフィーム 小祝政明

「秋田県大潟村における水稲有機栽培生産者の取組と課題」

大潟村役場 松橋秀男

「労働力の大幅な削減で8俵以上収穫できる技術開発の取り組みと今後の課題」

自然農法高林農場 高橋義昭

(2) 情報提供・研究紹介

(3) 総合討論

1月25日(水)

(1) 令和4年度研究成果情報候補の紹介・検討

(2) 「みどりの食料システム戦略」技術カタログ候補の選定

(3) 現場段階での重要な技術的課題の検討

(4) スマート農業技術の研究・普及の推進方向

5. 参集範囲

国立研究開発法人および公設試験研究機関、東北農政局、県行政・普及部局、その他推進部会長が必要と認める者

6. 連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター水田輪作研究領域 川名義明

〒014-0102 秋田県大仙市四ツ屋字下古道3

TEL：0187-66-2772 FAX：0187-66-2639 E-mail：kawanay@naro.affrc.go.jp

(研究会の運営、資料提出など詳細については、別途事務連絡します。)

7. その他

新型コロナウイルス感染防止のため、以下の点についてご承知おき下さい。

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の状況によっては、開催を中止とする場合や、リモート会議またはメール会議等に開催方法を変更する場合があります。
- ・体調不良（発熱や咳、咽頭痛や倦怠感、嗅覚・味覚障害等）の場合には参加をお控えください。
- ・会場入口での検温および手指消毒、室内等でのマスク着用にご協力をお願いします。
- ・万一、会議参加者に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に参加者名簿を提示する可能性があることをご承知おきください。